

PFOS 及びPFOS類縁化合物 調査票

調査対象製品名: エルマーEK-300W

会社名	ソマール株式会社	当該製品に関する業界団体名	無し
業種(※)	化学品製造業		
本件に係る会社の窓口の部署	品質保証部	エッセンシャルユースを希望する場合に、上記の業界団体に用途等を連絡し、今後の作業を当該団体経由で行ってもよいか。(いずれかを○で囲んで下さい。)	よい
担当者氏名(ふりがな)	高木政敏		
連絡先住所(全角)	埼玉県草加市稲荷5-19-1	(今後の本件について業界団体を窓口にして対応をした方が効率の良い対応、作業の抜け防止、より強力な理由の作成等の観点で効果的ではないかと考えております。)	よくない
電話番号(半角)	048-931-1515		
FAX番号(半角)	048-931-1514		
e-mail(半角)			

(※)必ずしも日本標準産業分類に従う必要はありません。適当と思われる業種をご記入下さい
業種の書き方に迷うようでしたら、<http://www.stat.go.jp/index/seido/sangyo/3.htm>も御参照下さい

原材料中に意図的な含有が無く、また製造工程においても使用しておりません。従って、規制対象となっても供給部材への影響はありません。

PFOSそのもの又はPFOSを含有している製品を購入・入手し、使用している場合

購入・入手し、使用している製品の使用について				購入した製品Aを使用してPFOS又はPFOS類縁化合物を含む他の製品Bを製造している場合にお答え下さい。							備考			
購入・入手している製品Aの商品名	当該製品Aの用途	当該製品Aが使用禁止となった場合の代替品の有無(ア)	左記の(ア)の回答が無い場合、当該製品Aの使用禁止の適用除外(エッセンシャルユース)を希望するかどうか(希望する=○印、希望しない=×で記載して下さい。)	当該製品を使用して別の製品Bを製造する場合には、製造した製品Bの商品名(製品Aを他の物質と混合して製品Bを製造した場合を含む)	購入した製品Aに含まれるPFOSを化学反応させてPFOS類縁化合物を製造している場合には、そのPFOS類縁化合物のCAS番号(※1)	製造している製品Bの用途	製造している製品Bの代替品(PFOS又はPFOS類縁化合物を含有しない製品)の開発計画の有無(イ)	左記の(イ)の回答が有の場合、開発完了の予定時期(西暦での年月)	製品Bの製造量(※1)			製品BのPFOSの含有率(※1)		製品Bに含有しているPFOSの量(※1)
									(kg/年)	(%) (※2)		(ppm) (※2)	(kg/年)	

PFOS類縁化合物又はそれを含有している製品を購入・入手して使用している場合

購入している製品の使用について				購入・入手した製品Cを使用して他のPFOS類縁化合物を含む製品Dを製造している場合にお答え下さい。										備考	
購入・入手している製品Cの商品名	購入している製品Cに含有しているPFOS類縁化合物のCAS番号	当該製品Cの用途	当該製品Cが使用禁止となった場合の代替品の有無(ウ)	左記の(ウ)の回答が無い場合、当該製品Cの使用禁止の適用除外を希望するかどうか(希望する=○印、希望しない=×で記載して下さい。)	当該製品Cを使用して別の製品Dを製造した場合には、製造した製品Dの商品名(製品Cを他の物質と混合して他の製品Dを製造した場合を含む)	購入した製品Cに含まれるPFOS類縁化合物aを化学反応させてPFOS類縁化合物bを製造している場合には、製造しているPFOS類縁化合物bのCAS番号(※1)	製造している製品Dの用途	製造している製品Dの代替品(PFOS類縁化合物を含有しない製品)の開発計画の有無(エ)	左記の(エ)の回答が有の場合、開発完了の予定時期(西暦での年月)	製品Dの製造量(※1)		製品DのPFOSの含有率(※1)			製品DのPFOSの量(※1)
										(kg/年)	(%) (※2)	(ppm) (※2)	(kg/年)		

※1: 可能であれば、御記入下さい。
 ※2: 含有率については、%かppmの欄については、どちらか一方のみに記述頂ければ結構です。
 ※3: PFOS類縁物質の場合には、当該化合物中のパーフルオロオクチルスルホニル基(C8F17SO2-)分の含有率等を記載